

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

24年
8月号

あなたもが30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションパー

新しいお札が発行されました。お札に対し改めて関心が寄せられているのでは……。そこでお札の製造元である「国立印刷局」のホーム・ページにアクセスしたところ、お札に関するいろいろな疑問にたいする回答がありました。今号ではその一部を掲載します。詳しくは「国立印刷局」のホーム・ページを御覧ください。以下のアドレスからアクセスできます。

https://www.npb.go.jp/product_service/intro/faq.html



お札の肖像はどのように選ばれるのですか?



肖像をはじめとするお札の様式は、通貨行政を担当している財務省、発行元の日本銀行、製造元の国立印刷局の三者で協議し、最終的には日本銀行法によって財務大臣が決めることになっています。お札の肖像の選び方には、法令等の制約はありませんが、おおよそ次のような理由で選定されています。

- ・偽造防止の観点から、なるべく精密な写真を入手できること
- ・肖像彫刻の観点からみて、品格のある紙幣にふさわしい肖像であること
- ・肖像の人物が国民各層に広く知られており、その業績が広く認められていること

こうした観点から、現在のお札の肖像は、明治以降の人物から選ばれています。お札のデザインに肖像が描かれているのは、人の顔や表情のわずかな違いにも気がつくという人間の目の特性を利用しています

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

24年
8月号

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションパー



今までにお札の肖像になったのは何人ですか?



日本のお札に初めて肖像が登場したのは、明治14(1881)年に発行された「改造紙幣壹円券」です。これ以降、令和6(2024)年7月に発行された現在のお札を含めて、次のとおり合計20人の人物が登場しています。

神功皇后(じんぐうこうごう) 板垣退助(いたがきたいすけ) 菅原道真(すがわらのみちざね) 和気清麻呂(わけのきよまる) 武内宿禰(たけのうちのすくね) 藤原鎌足(ふじわらのかまたり) 聖徳太子(しょうとくたいし) 日本武尊(やまとたけるのみこと) 二宮尊徳(にのみやそんとく) 岩倉具視(いわくらともみ) 高橋是清(たかはしこれきよ) 伊藤博文(いとうひろぶみ) 福沢諭吉(ふくざわゆきち) 新渡戸稲造(にとべいなぞう) 夏目漱石(なつめそうせき) 野口英世(のぐちひでよ) 樋口一葉(ひぐちいちよう) 北里柴三郎(きたさとしばさぶろう) 津田梅子(つだうめこ) 渋沢栄一(しぶさわえいいち)



今までに最も多くお札の肖像に登場した人物は誰ですか?



聖徳太子です。以下の7種類のお札に登場しています。

昭和5(1930)年発行の百円券／昭和19(1944)年発行の百円券／昭和20(1945)年発行の百円券／昭和21(1946)年発行の百円券／昭和25(1950)年発行の千円券／昭和32(1957)年発行の五千円券／昭和33(1958)年発行の一万円券

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

24年
8月号

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションパー



お札の表にあるアルファベットと数字の組み合わせは何ですか?



お札の表面の左上と右下にあるアルファベットと数字の組み合わせを、「記番号」といいます。お札の背番号のようなもので、同じ種類のお札には、全て違う記番号が印刷されています。

番号：000001 から 900000 までの数字

その組み合わせは、【アルファベット2文字+6桁の数字+アルファベット2文字】です。つまり、記番号は全部で

【24文字×24文字×900000×24文字×24文字】で、2985億9,840万通りになります。AA000001AAから始まりZZ900000ZZまでを使用します。



AA000000AA

アルファベット 2文字 6桁の数字 アルファベット 2文字

株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

24年
8月号

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションパー



お札の表はどちらですか?



今まで発行されたお札の表裏の区別は、主模様がある面が表、その反対側が裏となっています。実際には、財務大臣が日本銀行法に基づいて、発行するお札の様式を定める告示を官報にする際に、そのお札の表裏が明示されます。この告示で「表面」と表示された面が正式に表面となります。表面は、現在の一万円札、五千円札、千円札では肖像のある面で、二千円札では守礼門の図柄のある面です。



お札の表裏にあるハンコは、だれのものでしょうか?



お札の表面にあるハンコは、お札の発行元である日本銀行総裁の印章で、「総裁之印」と篆書(てんしょ)体という字体で書かれています。裏面は、同じく日本銀行でお札の発行、回収などを担当する発券局長の印章で「発券局長」とやはり篆書体で書かれています。

表面「総裁之印」



裏面「発券局長」



株式会社24時間通信

〒003-0826 札幌市白石区菊水元町6条3丁目6-46
TEL 011-871-2455 FAX 011-871-2444

24年
8月号

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションパー



お札にある、瞳のようなマークはなんですか？



お札に印刷されている瞳のようなマークは、お札の発行元である日本銀行の「行章」（こうしょう）です。これは、「日」という漢字の古代書体の一種とのことで、明治18(1885)年に発行された最初の日本銀行券である旧十円券から登場しています。



硬貨(コイン)には製造年が入っているのに、お札にないのはどうしてですか？



硬貨(コイン)は、昔は金や銀から作られ、かつ、簡単には損傷せず半永久的に使用できたため、その品位をはっきりさせるために製造年を入れていました。その名残が現在も残っています。

一方、お札は人の手で扱われるほか、機械に通すなど、様々な使用状況により徐々に傷んでいくため、順次新しいものを製造し交換していく必要があります。そのため、お札1枚ずつに製造年を印刷することはありません。

あなたも30秒で情報通! 活用法いろいろ コミュニケーションパートナー



お札の寿命はどのくらいですか? 使えなくなったお札はどうなりますか?



日本銀行によると、一万円札の平均寿命は4~5年程度、五千円札・千円札については使用頻度が高く傷みやすいため1~2年程度とされています。

市中で流通したお札は、金融機関等を通じて再び日本銀行に戻ります。そこで真偽や汚損の度合いなどをチェックし、再度の流通に適さないものは、復元できないよう細かく裁断されます。

裁断くずは、住宅用の建材や固形燃料、トイレトペーパー、事務用品などにリサイクルされたり、一般廃棄物として焼却処分されたりしています。



お札が破れてしまったら、交換してもらえるのですか?



お札を発行している日本銀行によれば、次の交換基準があります。この基準を満たしていれば、日本銀行の本・支店へ持っていくと交換してもらえます(市中金融機関でも取り次いでもらえる場合もあります。ただし、故意にお札を汚染・損傷させると、場合によっては交換に応じられない可能性があります。

お札全体の3分の2以上残っている場合 - 全額交換

お札全体の5分の2以上3分の2未満 - 半額を交換

お札全体の5分の2未満 - 交換できません